

# 船鉄交換・重要日誌

## ○大正六年

- 八月 二日 米国鉄材輸出禁止令発布
- 八月 七日 神戸に米鉄輸出解禁期成同盟会成る
- 八月 十日 上京委員五大臣訪問
- 八月 十一日 東京に米国鉄材輸出解禁期成同盟会成る
- 八月 十二日 上京委員米国代理大使訪問
- 八月 十七日 関西連合六商業会議所臨時会を開く
- 八月 二十日 東京期成同盟会委員四大臣を訪問す
- 八月 廿四日 神戸武徳殿に於て海運業大会を開く
- 同日 東京期成同盟会委員米国代理大使を訪問す
- 八月 廿六日 東京商業会議所に於て六大商業会議所協議会を開く
- 八月 廿七日 大阪に米鉄解禁期成同盟会成る
- 八月 廿八日 大阪鉄商組合総会に於て決議す
- 九月 一日 神戸市民大会
- 同日 大阪工業会大会
- 九月 五日 大阪期成同盟会大会
- 九月 廿三日 目賀田男爵送別会(神戸)
- 九月 廿八日 戦時船舶管理令出づ
- 十月 十一日 日米両政府間交渉行悩む
- 十一月 六日 米国大使モリス氏着任
- 十一月 十七日 政府の対米交渉打切発表
- 十二月 中 モリス大使に向つて船鉄交換の単独運動始まる

## ○大正七年

- 二月 十四日 関東関西の重なる造船業者代表者東京に会合し米国

- 三月 廿六日 マグレゴリー氏請待会(神戸)
- 五月 十四日 契約書中ホーン中佐の名義に代ふるに渋沢男爵の名義を以てするに決す
- 五月 廿三日 設計変更に関する横浜会議
- 五月 廿八日 米国大使請待会(神戸)
- 六月 二日 ルッケンバック氏請待会(神戸)
- 六月 三日 旭造船所は其の引受船の権利義務を浦賀船渠株式会社へ譲渡す
- 九月 三日 東西連合会を神戸商業会議所に開き、散会后舞子に於て懇親会を催ほす
- 九月 九日 鉄価問題解決の資料として本邦に於ける商習慣に就き神戸、大阪、東京、横浜の四商業会議所へ問合せを為すことを決議す
- 九月 廿二日 マグレゴリー氏契約第五条修正を提案す
- 十月 廿一日 マグレゴリー氏同伴に関する本会の対案を受納す
- 十一月 廿一日 アグレゴリー氏鉄価問題に就てフラット、レート適用を承認す
- 十一月 十日 マグレゴリー氏一行請待会(神戸)
- 十二月 三日 交換船寄港地問題に就きマグレゴリー氏決定の書簡來る

## ○大正九年

- 一月 十三日 平和克復の大詔煥発
- 二月 十四日 マグレゴリー氏契約第五条修正案を再訂して浅野氏に交付す
- 二月 十九日 右に対する返書を發送す
- 三月 廿六日 マグレゴリー氏東京銀行集会所に於て晩餐会を催ほす
- 三月 廿七日 佐伯、石橋二氏渋沢男を訪問し鉄価問題に就き事件の顛末を説明す
- 四月 十七日 マグレゴリー氏ルッケンバック氏執れも勲三等に叙せ

に対する船鉄交換条件を議定し通信省に之が交渉方を出願す

- 二月 廿七日 右第一回提案拒絶せらる
- 三月 十四日 第二回提案又拒絶せらる
- 三月 十八日 金子氏モリス大使と会見す
- 三月 廿三日 金子氏浅野氏等米大使と会見交換条件を解決す
- 四月 四日 大阪の期成同盟会解散す
- 四月 廿三日 第一回船鉄交換契約書成り関東造船業者調印を了す(浦賀船渠は廿五日)
- 四月 廿四日 同上関西造船業者調印を了す
- 五月 一日 東西造船業者代表者と米国大使との間に第二回船鉄交換の条件熟す
- 七月 一日 日米船鉄交換同盟会成立し米鉄輸出解禁期成同盟会解散す
- 八月 六日 フレンチ氏歓迎会(神戸)
- 九月 廿二日 内閣交渉
- 十月 十五日 在米出張員一団を作り代表者二名を選定す
- 十一月 五日 新旧大臣請待会(東京)
- 十一月 六日 米国大使館員請待会(東京)
- 十一月 十一日 休戦条約成立
- 十一月 廿八日 神戸解禁運動尽力者慰勞会(神戸)
- 十二月 四日 大阪解禁運動尽力者慰勞会(大阪)
- 十二月 廿三日 米国戦時救護費中へ五万円を寄付す

## ○大正八年

- 一月 廿二日 マグレゴリー氏一行横浜に着す
- 一月 廿七日 マグレゴリー氏一行歓迎会(東京)
- 三月 十九日 東京米国大使館に於て設計変更に関する会議
- 三月 廿一日 ホーン中佐ドルウリー少佐送別会(東京)
- 三月 廿四日 ホーン中佐鹿島丸にて帰国

- 同月 同日 契約第五条修正の件は本会の主張通り米国船舶局の容る、所となり為にデマレージ問題有利に解決す
- 五月 十日 東部事務所に於て東西連合会を開く
- 同月 同日 東京帝国ホテルに於てモリス大使送別会
- 五月 十一日 金子、浅野、今岡三氏モリス大使と会見鉄価問題に就き交渉す
- 五月 十五日 モリス大使帰国
- 五月 卅一日 カウフマン氏交換船引渡期日遅延の書類作成に就き東部事務所に來り協議す
- 六月 七日 東京上野精養軒に於てマ氏及びル氏送別会を開く
- 六月 十四日 マ氏及びル氏サイベリア丸にて帰国
- 六月 三十日 デイーンズ氏春洋丸にて帰国
- 八月 十日 鉄価問題フラット、プライスに決定せりとの報に接す
- 九月 二十日 東西連合会に於て同盟会結了の処置を議決す
- 九月 廿七日 イースターン、ソード引渡を了す、之を交換船の最終とす
- 九月 三十日 日米船鉄交換同盟会解散す
- 同月 同日 東部解散式挙行
- 十月 四日 西部解散式挙行

暑中お見舞

坂本財地

千八六〇  
熊本市下通二丁目五一―一二  
電話(〇九六三)五三一五八五六